



## 患者さんの、「食欲不振」の原因はなんだろう？

高齢者が食事をとれなくなる時には、様々な原因がその裏に潜んでいます。低栄養が進行し、感染症、やサルコペニア等、寝たきりの合併症を引き起こさないためにも、食べられない原因を迅速に把握し、適切な対応が必要です。



全身状態の悪化や  
基礎疾患の悪化



認知機能低下、うつ状態

食べてくれないんですよ。



大きな手術や治療後



食事形態が合わなく食べづらい

嚥下能力の低下や  
機能障害



考えられる出来事ありますか？

高齢者の低栄養は気づかぬうちに進行します。それは、基礎疾患を抱えており、個人差が大きい事、また認知機能やうつ状態になるきっかけがあり、精神面での影響を受けやすい事があげられます。それが食欲不振へのきっかけになります。そして、低栄養の状態が、腎臓や心臓など臓器機能の低下による症状の背後に隠されてしまう、低栄養の状態が徐々に進行するので変化に気づきにくいことが、原因として挙げられます。病棟担当管理栄養士は、入院してきた患者さんの状態を観察し、早期に栄養介入ができるよう努めています。また病棟や外来でも、多職種からの「この人、食事摂れていないかも」「栄養状態、悪いと思う」というピックアップも、早期NST(栄養サポートチーム)介入の対象です。一緒に食事の内容や形態などを検討していきますので、ぜひ相談下さい。 管理栄養士 穂山 直美

## お知らせ

**第2回 院内NST研修会 担当:管理栄養士**  
**7月10日(水)17:30~18:30 MGHホール**  
**講師:整形外科 福田先生**

**第23回岐阜南NST研究会 8/8(木)18:00~**  
**「急性期病院でのリハビリテーション栄養の実践~回復期・在宅を見据えて~」**  
**講師:一宮西病院 リハビリテーション科 部長**  
**NST チェアマン 野々山 孝志先生**

どの職種でも参加可能です。栄養に興味のある方ならどなたでもご参加下さい！

